

新型コロナウイルス感染防止対策の県民の皆さまへのお願い

令和3年8月18日

(新型コロナウイルス感染症対策室)

- まず、県民の皆様の命を守るために、大変長い間にわたり、日夜献身的に貢献していただいております医療従事者の皆様方、そして、感染防止にご協力いただいているすべての関係者、県民の皆様には、改めて感謝を申し上げます。
- また、感染が拡大している中、感染者やその家族、治療に当たっている医療機関とその関係者、ワクチンの接種ができない方や、接種しないことを選択された方等に対する、不当な差別や偏見、いじめ等がないよう、正確な情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。
- 先ほど開かれました対策本部会議における内容等について私の方からご説明申し上げます。すでに皆さんご承知の通り、昨日、政府において、本県に対し8月20日から9月12日まで、まん延防止等重点措置を適用することが決定されました。
- 本県においては、8月6日にステージを引き上げ、県外からの来県の中止・延期、飲食店に対する営業時間短縮等の感染拡大防止対策を要請し、爆発的感染拡大警報発令以降、まん延防止等重点措置の適用も視野に、本県の感染状況等に関する情報を、政府とも共有しつつ、感染拡大防止対策の効果を見極めていたところ、政府与党において、こうした決定をタイムリーにいただいたことについては、本県の感染拡大の状況に配慮していただいた結果であり、ありがたいことだと思っております。
- まん延防止等重点措置の適用を踏まえ、本県における新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるため、感染が拡大している地域であって、その地域における感染が拡大することにより、県内の感染拡大に波及すると考えられる区域を、まん延防止等重点措置区域といたします。
- 具体的には、国との協議も踏まえまして、鹿児島市、霧島市、始良市をまん延防止等重点措置区域といたします。具体的な対策

をご説明する前に、本県の感染状況について申し上げます。

- 本県の感染状況は、昨日245人と過去最多を更新し、連日100人、150人を超える規模の新規感染者が続いております。
- 本日も200人を超える新規感染者となっております。爆発的感染拡大に歯止めがかからず、医療提供体制が逼迫し、県民の皆さんの命を守れるかどうか、瀬戸際になりつつあると危機感を持っております。
- 県においては、これまで警戒指標に基づき、専門家のご意見も踏まえ、8月6日にステージⅡからⅢへ、13日にステージをⅢからⅣへと引き上げまして、地域の感染状況に応じて、飲食店の営業時間の短縮要請等を行ってきたところであります。
- また1月に、ステージをⅢに引き上げて以降、感染拡大地域との不要不急の往来自粛を県民の皆様継続的にお願いしており、春の異動シーズン、ゴールデンウィーク、夏休み、お盆など、人の動きが活発になる時期には、県民の皆様に向けて、繰り返し、感染拡大地域との往来自粛や、これらの地域からの来県自粛もお願いしてきたところであります。
- 今回、お盆を迎えるにあたっては、こうした要請に加えて、やむを得ず来県される方等を対象に、東京、大阪での事前PCR検査や、鹿児島空港、鹿児島中央駅でのPCR検査の実施など、水際対策も強化するとともに、不要不急の外出自粛など、感染防止対策の徹底を訴えかけてきたところであります。
- しかしながら、県外からの帰省者や、県外との往来等による感染拡大が広がり、また、デルタ株の影響もあり、全国的な第5波の波に今飲み込まれてしまっております。
- 特に、30代以下の若い人の感染が広がっています。多くの飲食店の皆様には、これまで感染防止対策の徹底に、協力をしていただいておりますけれども、一部の、そうした感染防止対策が徹底されていない飲食店や利用者により、クラスターが発生するなど、感染が広がっていると考えております。
- 当然のことながら、飲食店における感染だけが、今回の感染拡大の原因になってるわけではありません。

- マスク着用など感染防止対策を徹底せずに行われる家族や仲間との会食，バーベキューにおける感染，こういったことも多く見られます。
- 職場での感染も増えております。感染経路不明の割合が4割程度高くなっており，市中感染も広がり，もはやいつどこで感染するかわからない，非常に危険な状況になっております。
- あらゆる場面で，さらなる感染防止の徹底に向けた県民お一人お一人の協力が必要です。
- これまで県においては，病床の確保，宿泊療養施設の確保に努めてきております。
- 今回の爆発的感染拡大を踏まえ，医師会等のご協力もいただきまして，病床を33床増やし，宿泊療養施設も増やす努力をしております。
- 今後もこうした努力は続けて参りますが，医療従事者のマンパワーと懸命の努力にも限界があり，このままの状況が続けば，コロナだけではなく，コロナ以外の重篤な病気の治療や手術も含め，県民の皆さんへの医療サービスを十分提供することができなくなるのではないかと，非常に危惧しております。
- 今すでに，入院調整等に時間を要し，自宅待機が必要な方が急増しています。症状のある方を優先して入院できるようにしておりますが，若い人を含め，自宅待機中に容態が急変する可能性も考えられます。
- こうした事態に備えて，必要な健康観察ができるように，保健所における電話での健康観察や，パルスオキシメーターの活用などを進めておりますが，今後の感染者数の推移によっては，こうした対応にも限界が生じるのではないかと考えております。
- 何としても，県民が一丸となって，今この感染拡大を食い止めるなければならないと考えております。それでは，まん延防止等重点措置適用を踏まえた対策について，これからご説明をいたします。
- まず，まん延防止等重点措置適用により，県全体の感染防止対策を強化するとともに，まん延防止等重点措置区域については，

一部対策を強化するということとしております。

- まず県民の皆さんへの要請でございます。あらゆる場所で市中感染が拡大している状況にあります。まん延防止等重点措置の適用を受けまして、県民の皆様には、夜間はもとより、日中であっても、不要不急の外出自粛の徹底をお願いいたします。
- また、やむを得ず外出する場合、必要がある場合であっても、極力、家族や普段行動をともにしている方と少人数で、混雑している場所や時間を避けて行動していただくようお願いいたします。
- 引き続きのお願いであります。県外との不要不急の往来、特に感染拡大地域との往来は自粛し、やむを得ず往来する場合には、出発地や到着地の空港等で実施しているPCR検査等を活用し、感染の有無の確認に努めていただくようお願いいたします。
- 羽田空港や伊丹空港、鹿児島空港、鹿児島中央駅で、来県者等に対するPCR検査費用の一部助成については、今実施している事業を、9月12日まで延長をすることとしておりますのでご利用ください。
- 飲食については、営業時間の短縮を要請した時間以降、飲食店にみだりに出入りせず、第三者認証など、感染防止対策を徹底している飲食店をご利用いただくようお願いいたします。
- 飲食店での会食においては、「少人数短時間で開催する」、「会話時はマスクを着用し、食べながらの会話を控える」、「大声を出さない」、「体調が悪い人は参加しない」など、感染リスクを極力低下するように心がけてください。
- またバーベキューなど屋外の飲食においても、感染防止対策を徹底し、路上・公園等における集団での飲食など感染リスクが高い行動は行わないようお願いいたします。
- また、デルタ株の影響もあり、家庭で感染する事例も増加しております。家庭内であっても、会話時のマスクの着用など感染防止対策の徹底をお願いいたします。
- 次に、飲食店の皆様へのお願いでございます。まん延防止等重点措置の適用を踏まえ、飲食店に対する20時までの営業時間短縮

要請を県内全域に拡大いたします。

- まず、今回のまん延防止等重点措置区域以外の、すべての市町村でございますが、この地域の飲食店においては、これまでの営業時間短縮の要請と同様、8月20日から9月12日までの期間、20時までの営業時間短縮を要請いたします。
- またこの期間、営業時間短縮の要請に応じていただいた事業者には、売上高等に応じまして協力金を支給することといたします。
- なお、県の第三者認証を取得した店舗については、営業時間短縮要請に応じるか、あるいは通常営業とするか、どちらかを選択することができることといたします。
- 次に、措置区域、鹿児島市、霧島市、姶良市の3つの市にある飲食店については、感染防止対策を徹底し、県の第三者認証を取得した店舗も含めて、営業時間を20時までに短縮していただき、あわせて酒類の提供と、カラオケ設備の利用を行わないよう要請いたします。
- この期間、営業時間短縮の要請に応じていただいた事業者には、売上高等に応じまして、協力金を支給することといたします。
- なお、協力金の支給実績のある飲食店、これは鹿児島市と霧島市の飲食店で、これまで協力金の支給実績がある飲食店が該当するということですが、協力金の一部を先に渡す先渡し給付することといたします。
- 次に、大規模集客施設への要請等であります。9月12日までの重点措置期間中に、措置区域にある、20時以降も営業している、1,000平方メートルを超える大規模集客施設においては、20時までの営業時間の短縮を要請いたします。
- また、混雑時には、入場制限を行うなど、感染リスクを引き下げる適切な対策をお願いいたします。
- この期間、営業時間短縮にご協力いただいた集客施設と、集客施設のテナントに対しては、施設の規模や、時短日数等に応じて協力金を支給することといたします。

- 次にイベント等の取り扱いでございます。これは県内全域、全地域でございますが、イベント等開催する大声での歓声、声援等が想定されないものについては収容率の上限100%以内または人数の上限5,000人の、いずれか小さい規模での開催をお願いいたします。
- また、大声での歓声、声援等が想定される場合には、収容率の上限50%以内または人数の上限5,000人のいずれか小さい規模での開催をお願いいたします。
- また地域行事や全国的、広域的なお祭り、野外フェス等については、人と人との間隔を1メートル設け、間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に判断いただくようお願いいたします。
- 次に事業者等への要請でございますが、県内全地域において、各事業者は、まん延防止のための措置として、従業員に対し、検査を受けることを勧奨し手指消毒設備の設置、事業所の消毒、換気や座席間の距離の確保、飛沫の飛散防止に有効なアクリル板等の設置など、業種別ガイドラインに従った感染防止策の徹底をお願いいたします。
- また集客施設においては、入場者の感染防止のための整理及び誘導をお願いいたします。
- 職場への出勤については、在宅勤務、時差出勤など、人との接触を低減する取り組みを行うとともに、テレワークが可能な事業所においては、テレワークを徹底するなどして、出勤者数の7割削減を目指していただくようお願いいたします。
- その他といたしまして、学校での授業、部活動等は「密」の回避やマスクの着用等の基本的な感染防止策を徹底し、十分に換気を行い、「密」にならないように配慮するほか、スポーツ大会等の参加者は、休憩時や宿泊時においても、気を緩めることなく、会話時のマスク着用などの感染防止対策や、健康管理を徹底してください。
- 県や指定管理者主催のイベントについては、中止または延期を検討するとともに、県民の日常生活や健康維持に配慮しつつ、不要不急の外出を抑制するため、県有施設についても、原則休館といたします。

- 県内での旅行でございますが、県民の皆様向けの観光需要喚起策、今こそ鹿児島の旅第2弾につきましては、8月31日まで事業を停止しておりますが、引き続き9月14日まで停止期間を延長いたします。
- やむを得ず来県される方、離島へ出発される方におかれては先ほども申し上げました、羽田空港、伊丹空港、鹿児島空港及び鹿児島中央駅での、来県者、帰県者、離島へ行かれる方に対するPCR検査を実施しておりますので、ご利用ください。
- ただし、PCR検査が陰性であっても、絶対大丈夫ということではないので、感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。
- 次に、若い皆さんへのお願いであります。20代、30代の方の感染が急速に拡大しています。若くても無症状、軽症から重症に急変するケースや、後遺症として、カレーライスの臭いも味もわからないといったような、嗅覚味覚の異常といった様々な症状を見られております。
- 若い世代でも、感染した場合の危険性を十分に認識する必要があります。また、乳幼児や未就学児が家庭内で感染するケースも増えてきております。
- 小さいお子さんをお持ちの若い親御さんは、外から家庭に持ち込まないように、十分注意するとともに、家庭内でもマスクをするなど、感染防止対策を徹底していただきたいと思います。
- 若い方から、ワクチンを打った高齢者への感染も出始めています。ワクチン接種後も十分注意が必要です。
- また、県内では、帰省者と帰省者を含む10代の若い方が大勢でバーベキューをして感染し、クラスターとなった事例もあります。屋外であっても、手洗いやマスク着用などの感染防止対策を徹底してください。
- また希望される方は早めのワクチン接種をお願いいたします。
- 本県は、今回、初めてまん延防止等重点措置区域の適用を受けますが、まん延防止等重点措置の適用期間に合わせて、本県独自の緊急事態宣言の期間を9月12日まで延長をいたします。

- 今、本県はこれまで経験したことのない事態、重大な局面、今がまさに正念場を迎えていると思っております。かつてないスピードで連日100人、200人を超える新規感染者が確認されております。現在のペースで、感染拡大が継続すれば、入院病床や宿泊療養施設がいっぱいになり、十分な医療サービスが提供されなくなる恐れもあります。
- 都市部で散見されている、自宅療養中に容態が急変し適切な医療を受けられないまま、自宅でお亡くなりになる、そんなケースが本県でも起こりうるのではないかと、非常に懸念しており、そうならないように、県としては引き続き全力を上げて、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けた、取り組みを進めて参りますが、県民の皆さんお一人お一人の引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症に対する強い危機感を今一度共有していただき、ご自身だけでなく、大切なご家族、友人、周りの方々の健康と命を守る、責任ある行動をとっていただきますよう、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。私からは以上でございます。